



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 トナミホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9070 URL <http://www.tonamiholdings.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 綿貫 勝介  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 輪達 光春 (TEL) 0766-32-1073  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ( )

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	28,975	2.2	619	9.4	722	17.2	368	△9.4
25年3月期第1四半期	28,343	△3.1	565	315.0	616	202.4	406	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 425百万円( 87.9%) 25年3月期第1四半期 226百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	4.06	—
25年3月期第1四半期	4.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	115,405	47,793	41.3
25年3月期	117,189	47,643	40.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 47,688百万円 25年3月期 47,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	57,000	0.3	1,300	2.5	1,450	4.3	880	2.8	9.7
通期	116,900	0.9	3,000	8.4	3,300	8.2	1,890	5.9	20.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	97,610,118株	25年3月期	97,610,118株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	6,857,631株	25年3月期	6,857,237株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	90,752,613株	25年3月期1Q	90,763,228株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
事業別営業収益明細表	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年6月30日、以下「当第1四半期」という。)におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和などによる円安・株価上昇もあり、個人消費の一部改善や輸出環境の改善など、持ち直しの動きが見られました。

物流業界におきましては、消費関連貨物などの回復基調による小幅な伸張が期待されたものの、輸出入関連需要の低迷や企業間競争の激化などもあり、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような中で、当社グループの当第1四半期の経営成績は、貨物自動車運送事業及び貨物利用運送事業の安定的収益の確保、重点とする3PL(サードパーティ・ロジスティクス)事業を始めとする関連事業の拡大につとめました結果、営業収益は28,975百万円と前年同四半期に比べ631百万円(2.2%)の増収となりました。

また、利益面におきましては、昨年4月よりスタートいたしました「中期経営3ヶ年計画」における「収益構造改革」の推進及び業容拡大により運営コストの増加など不安要因の吸収につとめました結果、営業利益は619百万円と前年同四半期に比べ53百万円(9.4%)の増益となりました。

経常利益は722百万円となり、前年同四半期に比べ106百万円(17.2%)の増益となりました。

四半期純利益は368百万円で、前年は固定資産売却益の計上もあり、前年同四半期に比べ38百万円(9.4%)の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、以下におけるセグメント利益は営業利益ベースの数値であります。

## ①物流関連事業

当第1四半期における物流関連事業は、貨物自動車運送事業及び貨物利用運送事業や3PL(サードパーティ・ロジスティクス)事業における既存顧客の受諾業務の拡大及び新設拠点における新規顧客の開拓等につとめました結果、営業収益は26,855百万円と前年同四半期に比べ509百万円(1.9%)の増収となりました。

セグメント利益は、重点とする3PL事業の収益性の改善、主力の貨物自動車運送事業及び貨物利用運送事業の業務効率向上によるコスト低減など、事業構造改革の進展につとめたものの、燃料価格高騰による負担増加や下払料の増加要因もあり、516百万円と前年同四半期に比べ80百万円(13.5%)の減益となりました。

## ②情報処理事業

情報処理事業における営業収益は既存顧客の業容拡大もあり542百万円で、前年同四半期に比べ29百万円(5.8%)の増収となりました。

セグメント利益は26百万円を計上し、前年同四半期に比べ125百万円の増益となりました。

## ③販売事業

物品販売ならびに委託売買業、損害保険代理業等の販売事業における営業収益は1,411百万円となり、前年同四半期に比べ123百万円(9.6%)の増収となりました。

セグメント利益は23百万円を計上し、前年同四半期に比べ25百万円の増益となりました。

その他では、自動車修理業、ダイレクトメール業等で営業収益165百万円を計上しましたが、前年同四半期に比べ31百万円(15.9%)の減収となりました。

セグメント利益は25百万円を計上し、前年同四半期に比べ5百万円(17.3%)の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

総資産は115,405百万円となり、前連結会計年度に比べ1,784百万円(1.5%)減少しました。これは主として流動資産で現金及び預金が1,271百万円、営業未収入金が517百万円減少したことなどによります。

負債は67,612百万円となり、前連結会計年度に比べ1,934百万円(2.8%)減少しました。これは主として流動負債で営業未払金が1,152百万円、賞与引当金が571百万円減少したことなどによります。

純資産は47,793百万円となり、前連結会計年度に比べ149百万円(0.3%)増加しました。これは主として四半期純利益を計上するなどして利益剰余金が95百万円増加したことなどによります。

以上により、自己資本比率は前連結会計年度の40.6%から41.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内経済は、東アジア地域での国際的緊張関係の継続、消費税増税による負担増、不安定な為替相場など、先行き不透明な状況が継続するものと思われまます。

また、物流業界におきましても、国内貨物輸送量の減少、燃料価格の高止まりなど、引続き厳しい事業環境が予測されます。

このような情勢の中、当社グループは中期経営3ヶ年計画の2年目として、重点取組骨子のひとつでもある「事業構造改革」の着実な進展をはかってまいります。

現状、当社グループの第1四半期の業績は概ね当初計画に沿って進展しており、第2四半期累計期間及び通期の業績について、現時点では平成25年5月9日に公表しました予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,701	8,430
受取手形	3,349	3,303
営業未収入金	16,842	16,325
たな卸資産	546	595
繰延税金資産	527	391
その他	2,636	2,811
貸倒引当金	△65	△144
流動資産合計	33,538	31,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,684	21,446
機械装置及び運搬具(純額)	2,130	2,197
土地	41,085	41,111
その他(純額)	6,955	6,990
有形固定資産合計	71,856	71,747
無形固定資産		
のれん	19	26
その他	748	750
無形固定資産合計	768	776
投資その他の資産		
投資有価証券	6,551	6,673
破産更生債権等	161	169
その他	4,707	4,741
貸倒引当金	△392	△414
投資その他の資産合計	11,026	11,169
固定資産合計	83,651	83,692
資産合計	117,189	115,405

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	936	799
営業未払金	10,405	9,252
短期借入金	10,390	13,352
1年内返済予定の長期借入金	3,104	3,089
1年内償還予定の社債	3,000	—
未払法人税等	607	124
未払消費税等	491	525
賞与引当金	809	237
その他	6,535	7,350
流動負債合計	36,279	34,732
固定負債		
社債	5,000	5,000
長期借入金	4,480	4,268
再評価に係る繰延税金負債	4,694	4,694
退職給付引当金	12,817	12,583
役員退職慰労引当金	117	95
負ののれん	153	134
繰延税金負債	317	407
その他	5,685	5,696
固定負債合計	33,266	32,879
負債合計	69,546	67,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,182	14,182
資本剰余金	11,682	11,682
利益剰余金	16,516	16,612
自己株式	△2,018	△2,018
株主資本合計	40,363	40,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	846	903
土地再評価差額金	6,326	6,326
その他の包括利益累計額合計	7,172	7,229
少数株主持分	107	104
純資産合計	47,643	47,793
負債純資産合計	117,189	115,405



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業収益	28,343	28,975
営業原価	26,233	26,753
営業総利益	2,109	2,222
販売費及び一般管理費	1,543	1,603
営業利益	565	619
営業外収益		
受取利息	57	66
受取配当金	59	57
受取家賃	35	26
負ののれん償却額	19	19
持分法による投資利益	12	18
その他	45	72
営業外収益合計	230	261
営業外費用		
支払利息	126	136
その他	53	21
営業外費用合計	179	157
経常利益	616	722
特別利益		
固定資産売却益	199	34
その他	39	1
特別利益合計	238	35
特別損失		
固定資産売却損	1	3
固定資産除却損	16	7
投資有価証券評価損	1	1
ゴルフ会員権評価損	—	15
災害による損失	21	5
その他	3	8
特別損失合計	44	41
税金等調整前四半期純利益	811	717
法人税、住民税及び事業税	130	154
過年度法人税等	112	—
法人税等調整額	176	194
法人税等合計	419	348
少数株主損益調整前四半期純利益	391	368
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△14	0
四半期純利益	406	368

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	391	368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△164	56
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	△165	57
四半期包括利益	226	425
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	241	425
少数株主に係る四半期包括利益	△14	0

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 注1	合計	調整額 注2	四半期連結 損益計算書 計上額 注3
	物流関連 事業	情報処理 事業	販売 事業	計				
営業収益								
外部顧客に対する営業収益	26,345	512	1,287	28,146	197	28,343	—	28,343
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	6	63	1,280	1,349	195	1,545	△1,545	—
計	26,352	575	2,567	29,495	393	29,888	△1,545	28,343
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	597	△98	△2	496	31	527	37	565

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車修理業、ダイレクトメール業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額37百万円にはセグメント間消去180百万円と各報告セグメントに配分していない全社費用△142百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない財務諸表提出会社の費用です。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 注1	合計	調整額 注2	四半期連結 損益計算書 計上額 注3
	物流関連 事業	情報処理 事業	販売 事業	計				
営業収益								
外部顧客に対する営業収益	26,855	542	1,411	28,809	165	28,975	—	28,975
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	5	85	1,239	1,330	203	1,534	△1,534	—
計	26,861	627	2,650	30,140	369	30,509	△1,534	28,975
セグメント利益	516	26	23	566	25	592	26	619

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車修理業、ダイレクトメール業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額26百万円にはセグメント間消去177百万円と各報告セグメントに配分していない全社費用△150百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない財務諸表提出会社の費用です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 4. 補足情報

## 事業別営業収益明細表

(単位：百万円)

事業別	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)		増減	
	営業収益	構成比	営業収益	構成比	金額	増減率
物流関連事業	(26,345)	(93.0)	(26,855)	(92.7)	(509)	(1.9)
貨物自動車運送事業 及び貨物利用運送事業	20,135	71.0	20,625	71.2	490	2.4
倉庫事業	4,691	16.6	4,903	16.9	212	4.5
港湾運送事業	1,519	5.4	1,326	4.6	△192	△12.7
情報処理事業	(512)	(1.8)	(542)	(1.9)	(29)	(5.8)
販売事業	(1,287)	(4.5)	(1,411)	(4.8)	(123)	(9.6)
その他	(197)	(0.7)	(165)	(0.6)	(△31)	(△15.9)
合計	28,343	100.0	28,975	100.0	631	2.2

(注) その他欄には、自動車修理業、ダイレクトメール業、その他事業の各収入を含めて表示しております。